

平成26年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市梅が丘市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	・公民館の利用の許可に関する事 ・公民館の施設及び設備器具の維持管理に関する事 ・社会教育法第22条に掲げる事業に関する事 ・その他教育委員会が別に定める業務

2 提案内容の達成状況（特記事項）

（指定管理者から提案のあった項目の達成状況）

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「公民館だより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立入調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「館長及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の公民館との情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

3 施設設置者（名張市）評価

平成27年度にナウラがオープンすることから、子育て支援などナウラを利用していくことを検討されている。ナウラだけでなく、集落センター、大屋戸公民館、北4集会所、梅が丘市民センターを有効に利用し、地域の拠点として活用されることを期待する。

主催講座であった写真クラブがサークルへ移行するなど、自主サークルへの移行が計画的に行われている。今後もサークル化を目指して取り組まれない。